



◆http://www.city.kodaira.tokyo.jp
トップページ「くらしのガイド」-「学校の教育」-「教育委員会」
◆http://www.kodaira.ed.jp 教育委員会「こげらネット」

編集・発行
小平市教育委員会教育総務課
〒187-8701
東京都小平市小川町2-1333
小平市役所5階
TEL 042(346)9568

平成27年度 小平市教育委員会表彰

教育委員会では、毎年、コンクールや競技会で優れた成績を収めた子どもたちを表彰しています。平成28年3月15日(火)に市役所で表彰式が行われました。

教育委員長から表彰状が授与された後、受賞者を代表して、小平第三中学校吹奏楽部3年西本有伽さんから感謝の言葉がありました。

今後も、いろいろなことにチャレンジし、頑張る子どもたちを応援していきます。



おめでと〜いございます



「小平市特別支援教育総合推進計画後期計画」を策定

計画の期間 平成28年度から平成32年度までの5年間

市では特別な支援を必要とする児童・生徒を取り巻く情勢の変化や、これまでの取組を踏まえ、特別支援教育をさらに充実させるための計画を策定しました。

基本理念 すべての子どもたちが生き生きと育つ小平へ
— 特別な支援を必要とする子どもたちへの取組の一体化を通して —

①理解・啓発

児童・生徒、保護者、関係者、地域への理解・啓発と人材育成

巡回相談事業、巡回相談員の派遣、教育相談、特別支援教育に関する研修会等の充実、副籍制度の推進

②連携・一貫

関係課、関係機関等による連携・一貫したつながりのある支援

発達支援に関する相談拠点の整備と活用、就学支援委員会・就学相談の実施、個別の教育支援計画(学校生活支援シート)の作成と活用、就労支援事業

③環境整備

誰もが安心して楽しく学べる環境整備

言語相談訓練事業、特別支援教室の設置(小学校)、ICT機器による学習支援の充実、特別支援教育支援員の配置の充実

基本的な視点

重点施策

計画書は、市政資料コーナー(市役所1階)、東部・西部出張所で閲覧できます。小平市ホームページでもご覧になれます。

問合せ 指導課 ☎042(346)9572

◆平成27年度教育委員会表彰受賞者・団体 (学校、出場大会などは平成27年度時点) ※敬称略

学校	氏名	大会名	学校	氏名	大会名
一中	山崎 愛斗	第55回 全国中学校水泳競技大会	一小	西井 才蔵	第21回 全日本ラート競技選手権大会
	二中テニス部			大塚 リョウ	第43回 東京少年柔道・剣道錬成大会
	今鷹 洸太		二小	滑川 花菜子	平成27年度 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール
	内島 萌夏			赤根 慶祐	第34回 ハトマークフェアプレーカップ
	小山 真生			窪田 敦仁	第12回 アンダーエイティーン将棋スタジアム
	高畑 里玖	第42回 全国中学生テニス選手権大会		岩井 海翔	JA東京カップ 第27回 東京都5年生サッカー大会
	柘植 幹哉			川邊 亮太郎	とびうお杯 第30回 全国少年少女水泳競技大会
	増田 健吾		五小	鈴木 富士	第39回 東京都秋季少年アイスホッケー大会 兼 第41回 関東少年アイスホッケー選手権大会予選
	松井 望海			矢部 夏鈴	第28回 全国ショートテニストーナメント
	守谷 岳			5年3組	第42回 東京都小・中学生新聞コンクール
	小澤 夏輝			阿部 菜	第39回 ビティナ・ピアノコンペティション
	春日 萌恵子	第68回 関東中学生テニス選手権大会		池川 汐音	第1回 東京都映画感想文コンクール
	河野 瑞生			岡橋 碧	第9回 ビルメンこども絵画コンクール
	中 基			久保 遙香	第11回 しきなみ子ども短歌コンクール
	西村 瑠生			佐々木 瑛太	第13回 ジュニア陸上競技チャレンジカップ
	毛呂 彩音			伊藤 千夏	第31回 全国小学生陸上競技交流大会東京都代表選手選考会
	二中バドミントン部			岩川 鈴莉	第14回 東京武道館杯
	榎本 紗貴			神谷 双葉	
	遠藤 理彩	第45回 全国中学校バドミントン大会		佐野 友香	第32回 全国少年少女空手道大会
	大石 悠生			渋谷 祈来	第9回 ビルメンこども絵画コンクール
	小林 奈未			木下 琉汰	第16回 手作り紙芝居コンクール
	福島 早希			佐々木 ちひろ	
	藤川 海帆	第46回 関東中学校バドミントン大会		渡部 愛咲	平成27年度 未成年者喫煙防止ポスターコンクール
	米倉 瑚乃実			石井 夢華	第47期 RF武道空手道関東大会
	加藤 碧夏			落合 孝昭	JA東京カップ 第27回 東京都5年生サッカー大会
	田代 流楓	第58回 東京都中学校バドミントン新人大会		千葉 蒼天	第14回 東京武道館杯
	山根 千遥			藤田 萌歌	キャノンガーズ・エイト 第13回 JFA地域ガールズ・エイト(U-12)サッカー大会
	二中卓球部	第43回 関東中学校卓球大会		相澤 隆斗	第61回 青少年読書感想文全国コンクール
	熊田 笑	第18回 五色百人一首東京都大会		佐伯 和真	大山名人杯争奪 第14回 全国小学生倉敷将棋
	三中吹奏楽部	第63回 全日本吹奏楽コンクール		中村 浩太	JA東京カップ 第27回 東京都5年生サッカー大会
	寺田 洋人	第39回 関東中学校水泳競技大会		越智 雅史	第14回 東京武道館杯
	本多 龍	第42回 全日本中学校陸上競技選手権大会		川本 真寧	第13回 全国ジュニア・バレエ・コンクールジャパングランプリ 2015
	赤松 廉規			松本 彩由	第30回 ジャクバカップ新体操全国大会
	川口 裕大	第55回 全国中学校水泳競技大会		青木 翔	第25回 グレンツェンピアノコンクール
	川畑 雄人			武藤 翔仁	第60回 東京都空手道選手権大会
	福田 樹			渡部 光里	400mリレーフェスティバルin東京
	岩井 美桜那	第4回 セブンアンドアイ・キッズダンスフェスティバル決勝大会		佐藤 寛太	JA東京カップ 第27回 東京都5年生サッカー大会
	大野 莉央			藤田 哲平	ブリヂストンテニスマスターズカップ ジャパンジュニアテニスツアーファイナル2015
	佐藤 壮人	第68回 関東中学生テニス選手権大会		山崎 湊音	第39回 こども絵画コンクール
	南雲 響	2015 東京フィギュアスケート選手権大会		木村 翼	第46回 全国少年少女体操交流大会
	大島 百恵	第13回 南関東ジュニア武術太極拳大会		入澤 美空	第40回 東京都ジュニアダブルス大会
	大谷部 龍亜	第27回 日本少年野球東日本選抜大会		阿部 愛実	第19回 図書館を使った調べる学習コンクール
	小俣 陽崇	第39回 関東中学校水泳競技大会		森 大智	第33回 全国小・中学生華道コンクール
	佐藤 結香	第4回 セブンアンドアイ・キッズダンスフェスティバル決勝大会		樋口 春哉	JA東京カップ 第27回 東京都5年生サッカー大会
	田中 峻介	第15回 S.I.T.ロボットセミナー全国大会		嵐 雅桜	平成27年度 ふれあいボランティア活動感想文
	細川 大斗	第39回 関東中学校水泳競技大会		加藤 慧	第1回 アジア・オセアニア空手道選手権大会
	山西 ひかり	第27回 全国中学生かるた選手権大会		加野 遥佑	2015 少林寺拳法東京都大会
	渡部 奏人	第43回 関東中学校陸上競技大会		桑原 結衣	第4回 セブンアンドアイ・キッズダンスフェスティバル決勝大会
	六中吹奏楽部	第63回 全日本吹奏楽コンクール		佐久間 楓	第65回 全日本学生書道展
	大貫 勇	第55回 全国中学校水泳競技大会		大久保 綺葉	
	紫芝 祐斗	第39回 関東中学校水泳競技大会		金子 さら紗	ダンロップスリクソン全日本ジュニアテニス選手権'15
	高須 梨々花	第46回 関東中学校新体操大会			
上水中	上水中吹奏楽部	第55回 東京都吹奏楽コンクール			
	井上 樹	第4回 アンダーフィフティーン全国女子KWB野球選手権大会			
花南中	川邊 みなみ	第55回 全国中学校水泳競技大会			
	杉本 隆大	GLLカムデンインターナショナルカデサール			

高橋定右衛門墓が小平市文化財(史跡)に指定されました

花小金井八丁目の円成院墓地にある「高橋定右衛門墓」が、平成28年3月の教育委員会定例会において、市史跡に指定されました。高橋定右衛門は、野中新田与右衛門組の名主で、寺子屋の師匠としても慕われていました。この御門事件の首謀者の一人として、当時この付近を所管していた品川県により逮捕・投獄され、厳しい尋問を受けて獄中で亡くなりました。

この御門事件は、明治2年(1869年)から明治3年(1870年)にかけて、武蔵野新田十二か村の農民が、県が押し進めていた社会制度(凶作に備えた備蓄制度)に反対し、明治3年1月には品川県庁の門前で訴願

を行って弾圧された事件で、「品川県倉騒動」とも呼ばれています。近世の封建社会から近代社会への移行期に起きた農民運動、民衆運動の一つとして知られ、その後、明治10年代におこる自由民権運動の先駆けとなる社会的運動として評価されています。

文化財指定された墓石は、家紋の下に定右衛門の戒名が、没年や夫人の戒名とともに刻まれただけの小さく簡素なものです。その台座には教え子の名が並んでいて、いわゆる「筆子塚」として造立されたものであることがわかります。

今回、この事件の犠牲者でもある高橋定右



衛門の墓を史跡として指定することで、小平の農民たちがかわった御門事件という、歴史的な事件を後世に伝えて行くものです。この指定により、市指定文化財は全部で19件となります。

*お墓のある場所は個人の墓所ですので、見学の際には他の参拝者や周囲のお宅に配慮して、静かにお願いします。

問合せ 地域振興部 文化スポーツ課
☎042(346)9501